

市営住宅敷地の有効活用に向けたコインパーキング事業者との サウンディング型市場調査の結果について

鹿児島市では、市営住宅入居者を含む地域住民の利便性向上を図るとともに本市の新たな収入等につなげるため、市営住宅の敷地や空き住戸の有効活用施策及び当該施策の事業化に向けた可能性を検討しております。

このうち、余剰駐車スペース活用の一つとして検討中のコインパーキング設置に関する意見や新たな提案等を把握することにより多様な手法を検討し、今後の事業者公募等に生かすことを目的に、サウンディング型市場調査を実施しました。

この度、その結果を取りまとめましたので、概要を公表します。

1 実施概要

①調査対象

市営住宅敷地のうち余剰駐車スペースを活用したコインパーキング事業の市場性の有無や実施要件、民間事業者のアイデア等

②実施状況

実施事項	実施スケジュール	参加事業者数
説明会	令和3年8月17日（火）	12事業者
個別対話	令和3年10月4日（月）～19日（火）	10事業者

2 結果概要

個別対話を行った各事業者より以下のような意見等がありました。

(1)市場性の有無

周辺の店舗や事務所等への来訪者の利用が見込める場所に立地する市営住宅については市場性があるなどの意見がありました。

(2)実施要件

①ハード面

利用者が分かりやすい表示をする必要があるなどの意見がありました。

②ソフト面

管理方式はゲート式ではなく、フラップ式とするなどの意見がありました。

(3)事業参画の可能性や課題等

市場性のある市営住宅の選定や設置台数、土地の賃借料などの条件が合えば参画の可能性はあるなどの意見がありました。

(4)その他

①コインパーキング以外で余剰駐車スペースを活用した施策の提案など

月極駐車場、宅配ボックスなどの提案がありました。

②入居者用駐車場も含め、民間事業者が管理することとした場合の運営手法の提案や可能性など

参画の可能性はあるなどの意見がありました。

3 今後の予定

今回いただいたご提案・ご意見を参考に、引き続き、市営住宅の余剰駐車スペースへのコインパーキング設置に向けて検討を進めます。